

初釜 会記

令和三年睦月三十一日 晦日節

寄付床 山口波津女筆 俳句短冊 松過ぎてなほ賀状来る賀状出す

吉森宗浩  
宗光

床 正親町天皇宸筆和歌

梅が枝の一入染の小忌衣色の濃きより目にぞつきぬる

花

花入 須弥竹 一重切

二代池田瓢阿造

香炉 黒 獅子

天正時代

風炉先 鳥の子

炉縁 真 青貝

前田千波造

釜 甌口 七宝地文

宮伸穂造

台子 朱

皆具 釉裏金彩

小野珀子造

火箸 狗頭

山口浄雄造

茶入 松浦静山作 銘福の神

茶杓 松浦宗靖作 句銘 梅真白枝垂れて揺れて壽

茶碗 禾目天目

建窯製

薄器 大雪吹 緑玉蜀江文 吉森宗陽遺愛

茶 星霜軒好 六華の昔

楪の白

宗光詰

菓子 大葩餅

十八公

井上宗豪製

菓子器 高坏 松葉蒔絵

汲出 生姜茶

デイルマ製

土産 牛蒡と椎茸と実山椒の伽羅煮

廣松真理子製